

令和7年度佐野市議会報告会

日 時：令和7年11月15日（土）

午後2時～3時30分

会 場：佐野市役所1階

市民活動スペース

次 第

司会 谷 美枝子 議員

1 開会あいさつ 菅原 達 議長

2 議会報告

① 令和7年9月定例会について 早川 貴光 議会運営委員会委員長

② 令和6年度決算について 久保 貴洋 決算審査特別委員会委員長

③ 今後の指定管理者制度の在り方について

の提言に対する取組内容及び進捗状況に

について 川嶋 嘉一 議会活性化検討委員会委員長

3 休憩

4 意見交換

テーマ ① 小中一貫校について 大山 圭司 議員 栗崎 卓二 議員

② 人口減少・少子化対策について 立川 俊一 議員 滝田 洋子 議員

③ 本市の防災について 神宮次 秀樹 副議長 谷 美枝子 議員

その他 ④ 意見聴取について

5 閉会のあいさつ 神宮次 秀樹 副議長

6 アンケート記入

WEB 入力フォーム

ご意見入力フォーム

今回のテーマでご意見のある方は挙手して発言していただかずか、QRコードを読み取り、フォームから入力することで発言することもできます。



アンケート入力フォーム

今後の議会報告会の参考にさせていただくため、アンケートへのご協力をお願ひいたします。配布された用紙またはこちらのQRコードから入力することも出来ます。



小・中一貫校 「義務教育学校」 とは

義務教育学校は、学校教育法の改正により、平成28年に新設された、小学校課程から中学校課程まで、9年間の義務教育を一貫して行う学校制度

1. 目的

小学校から、中学校までの義務教育を一貫して行うことにより、学校教育制度の多様化及び弾力化を推進することを目的とし、具体的には、学年区分の変更や指導内容の入れ替え・移行、独自教科の設定など、より柔軟な学校運営ができるようになります。

2. 修業年限

9年間【6年間の前期課程(小学校相当)と3年間の後期課程(中学校担当)に区分される】

3. 教育内容

前期課程は小学校、後期課程は中学校に準じて、学習指導要領に沿った教育が行われる。



前期課程 (6年)

後期課程 (3年)



小学校に準じた教育

中学校に準じた教育

佐野市立城東中学校区 小中一貫校 整備事業

事業概要

対象校：佐野小・天明小・城北小・城東中

建設地：佐野小学校敷地(1.76ha)

学校種：施設一体型義務教育学校

開校予定：令和13年4月

児童生徒数：開校時 約583人(予測)

事業費：約87億円

(国6.3億、市債47億、基金24億、一般財源9.7億)

事業方式と進行体制

事業方式：DBO方式 ※1

- 費用縮減効果：3.31% (約2.6億円削減)
- 維持管理期間：15年間 (費用約5.3億円)

主な検討組織

- 開校準備委員会 (校名・通学・PTA・支援部会)
- 学校運営部会 (日課・制服・教育理念など)

建設手法：居ながら工事

- 児童が学ぶ現校舎を残し、校庭側に新校舎を建設
- 完成後に移動 → 体育館建設へ
- 安全面・騒音対策を重視して進行

※1 事業方式：DBO方式とは設計・建設・維持管理を一括委託の事で、民間の創意工夫を活かし効率化を図る方式とされている

2

議員全員協議会 における主な質疑のまとめ

主な論点	議員の質問・意見	市側の回答・見解
居ながら工事の安全	「児童がいる中での工事、安全確保は？」	工事時期を調整し、安全対策を徹底。体育館や天明小を一時利用。
事業方式への懸念	「DBO方式は全国でも例が少ない。採用した根拠や、教育の質や指示系統は？」	教育運営は直営のまま。労働局と協議済で緊急時の指示も可。
地域・保護者への周知	「誤った情報が流れている。説明時期は？」	町会長・学校・民生委員などへ説明済。6月以降も丁寧に発信。
設備面	「プール・トイレ・駐車場の対応は？」	プールは民間活用を検討、トイレ改善要望を受け止め、近隣地取得検討。

3

かえで義務教育学校 の現在の状況

～令和10年4月の開校に向けて、整備を進めてまいります～

西中学校区小中一貫校
開校だより

第1号
発行日
令和5年8月1日
発行元(発行局)
佐野市教育委員会
学校適正配置課



西中学校区小中一貫校
開校だより

第2号
発行日
令和6年7月1日
発行元
佐野市教育委員会
学校適正配置課



かえで義務教育学校
開校だより

第3号
発行日
令和7年4月1日
発行元
佐野市教育委員会
学校適正配置課

はじめに

西中学校区の小学校と中学校をひとつに統合した施設一体型小中一貫校（義務教育学校）の開校に向けて、「佐野市西中学校区小中一貫校開校準備委員会」を設置しました。
今後、開校準備委員会で検討・決定したことや、佐野市西中学校区小中一貫校に関するお知らせなどについて、「開校だより」や佐野市ホームページにより、随時、保護者や地域の皆さんへお知らせします。

開校準備委員会 令和5年度 第1回会議

●開校準備委員会は、新しい学校を開校するために、「学校名称、校旗・校歌・校章」、「通学に関すること」「PTAに関すること」「学校と地域との連携に関すること」等、様々なことを検討するための委員会です。
地域代表者、PTA代表者、学校代表者と市教育委員会の職員が委員となり、検討していきます。
令和5年度 第1回目の委員会は、6月26日（月）に西中学校 会議室において開催しました。

●開校準備委員会では、委員長、副委員長の選任に引き続き、より具体的・専門的な検討をするため、各部会の設置を定めました。各部会の名称や検討項目については以下のとおりです。
(※会議資料や会議録は佐野市ホームページに掲載していますので、そちらをご確認ください。)

【主な検討項目】

【構成】

総務部会	学校名称、校旗・校歌・校章、記念式典など	地域・PTA・学校・市教委
通学部会	通学路、スクールバス、通学関連施設など	PTA・学校・市教委
PTA部会	組織、規約・役員、予算、事業内容など	PTA・学校・市教委
学校支援部会	学校と地域との連携、学校支援地域組織の検討、及び組織など	地域・PTA・学校・市教委

おしらせ

裏面には、「総務部会」開催のご報告などがありますので、あわせてご覧ください。

※開校だよりは、佐野市HPにも掲載しています。
問い合わせ先
佐野市教育委員会 学校適正配置課
TEL: 0283-85-7304
Mail: gakkoutekisei@city.sano.lg.jp

西中学校区小中一貫校の校名は

「**佐野市立 かえで 義務教育学校**」

新校名が決まるまでの経過

に決まりました。

佐野市西中学校区小中一貫校の校名（案）は、昨年の7月にアンケート調査を実施し、62件の応募をいただきました。
応募された校名について、開校準備委員会及び総務部会での話し合いにより、「かえで義務教育学校」が選定され、過日の教育委員会定例会及び佐野市議会定例会で承認・可決されました。
今後は令和10年4月の「かえで義務教育学校」の開校に向けて、校歌・校章・校旗の制定の準備を進めてまいります。

新校名への開校準備委員会等での主な意見

- ・西中の校木は楓。同窓会（OB・OGの会）により石碑が建立されるなど、楓についてイメージが根付いている。
- ・西中の文化祭は「かえで祭」という名称であるため。
- ・あたたかみがあり小学生にも親しみやすく、ひらがなで「かえで」がよい。
- ・西中在校生、卒業生、地域の方々など、西中に関係する方々に親しまれているという話を聞き、「かえで」は良いと思った。
- ・「西」にとらわれないなら「楓（かえで）」がよい。
- ・新しい学校には新しい名前がふさわしい。

新しい制服について

「かえで義務教育学校」の制服は、保護者・教職員で組織する「制服等検討委員会」において、制服メーカー3社によるプレゼンテーション（制服の企画・提案）を実施し、その後、保護者の皆さまによるアンケート結果を加味し、「株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー」提案の制服を選定しました。



かえで義務教育学校 制服（7年生から9年生）

制服の主な特長

スーパーストレッチ素材：優れた伸縮性
優れた防汚性：洗濯後もアイロンいらず
タフネス：リュックなどの摩擦にも強く安心
成長対応：様々な調整が可能
お手入れ簡単：洗濯機OK。撥水機能
安全性：ペント部の再帰反射素材でライト反射

※開校だより（カラー版）は、佐野市ホームページに掲載いたします。
また、市役所3階 教育委員会フロアに制服見本を展示しております。

市ホームページ
二次元コード

お問い合わせ
佐野市教育委員会 学校適正配置課 Tel: 0283-85-7304

不妊・不育症治療費助成 の拡充 [R7.4拡充]

●不妊治療費助成

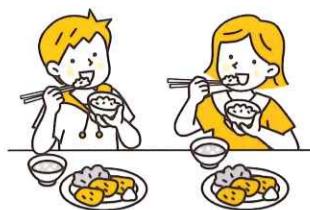
内容	令和6年度まで	令和7年度から
保険適用分	助成なし	支払った治療費の1/2の額 年度当たり上限10万円※2
保険適用外分	支払った治療費の1/2の額 年度当たり上限15万円※1	支払った治療費の全額 年度当たり上限30万円※2

●不育症治療費助成

内容	令和6年度まで	令和7年度から
保険適用分	助成なし	支払った治療費の1/2の額 ※1年度当たり上限10万円
保険適用外分	支払った治療費の1/2の額 年度当たり上限30万円※1	支払った治療費の全額 ※1年度当たり上限30万円

※1 令和6年度までは通算5回まで

※2 回数制限なし



第2子以降 保育料・副食費 無償化

(R4. 4~)

(R6. 10~)

R6. 10~認可外保育施設 にも対象拡大

第2子の保育料に加え **副食費※1** の無償化を実施

		0~2歳児	3~5歳児
保育料	第1子	有料	
	第2子以降		無料
給食費	第1子	保育料に含まれる	有料
	第2子以降	無料	副食費※1 : 無料 主食費※2 : 有料

※1 副食費 (おかず、おやつ等) : 公立保育園 約 4,500円/月

※2 主食費 (ごはん、パン) : 公立保育園 1,000円/月

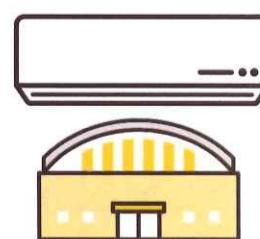
6

令和7年第5回定例会報告 人口減少・少子化対策 (教育関連部分)

議案第80号 原案可決〇/賛成全員

佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業設計施工一括契約について

小学校16校、中学校5校、義務教育学校2校及び教育センターの体育館（全24施設）にエアコンを設置する事業に関し、設計施工一括契約を締結。（令和8年度の長期休業期間を利用し、令和9年2月末までに順次設置予定）



議案第92号 原案可決〇/賛成全員

令和7年度佐野市一般会計補正予算（第8号）（こどもクラブ整備関連）

植野小学校区及びあそ野学園義務教育学校区のこどもクラブ待機児童解消のため、第6植野こどもクラブ及び第5あそ野こどもクラブを整備することに伴う役務費及び工事請負費の追加。また、開所に必要な備品等を準備するための需用費及び備品購入費の追加。



7

「地域働き方・職場改革ネットワーク」への参加

○「地域働き方・職場改革ネットワーク」の役割

「若者や女性にも選ばれる地方」に向け、自治体が地元企業等に呼びかけて、地域社会のアンコンシャス・バイアスや「働き方の課題」を解決していく取組であり、先行自治体の成否両方の経験や有識者の知見の共有等により取組を加速し、全国的な波及を目指す。（24県・44市町村参加）

○佐野市における取組の背景

佐野市は、男性では10代、女性では10代・20代で転出超過が大きくなっている、その対策として、若者・女性にとって魅力ある労働環境づくりを目的としている。

○佐野市の目指す姿

若者・女性にとって魅力的で働きやすく、希望するキャリアを実現することができる職場づくりに取組み、市内外に情報発信することで転入の促進と転出の抑制を目指している。

○佐野市の取組の内容

- ①商工団体等と連携し、民間企業の経営者や女性従業員等を対象に、アンケート調査やワークショップにより職場に存在する「性別役割分担意識」や「無意識の偏見や固定観念等」の現状を把握し、国より提供される分析ツールを活用した課題を整理した。
- ②若者・女性に向けた職場の魅力を高めていくための課題解決に取り組み、労働環境を改善した企業の情報発信をしている。

8

令和7年第4回定例会報告 防災に係る議案

議案第58号

トイレトレーラーの取得について

佐野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例
第3条の規定により議案として上程されました。



賛成討論



討論



反対討論



賛成多数で可決

9



④意見聴取



発言は3分以内でお願いします。

多くの市民の皆様からご意見を聴取するため、おひとり3分とさせていただきます。残り30秒になりましたら、司会がご意見をおまとめ下さいとお願いさせていただきます。



意見に対する回答について

意見、要望、提言について、議会に関するものは、所管委員会の委員長がお答えします。回答できなかった内容については議会報告会運営委員会において協議し、取扱いを決定いたします。市政に関するものについては、議長が市長その他の執行機関に文書により報告をします。（佐野市議会報告会実施要領第6条から引用）